BIOSEB
In Vivo Research Instruments

フランス　BIOSEB社製

Grip Strength Test

げっ歯動物の最大握力を測定することによって
神経筋機能を評価できる装置です。

特徴

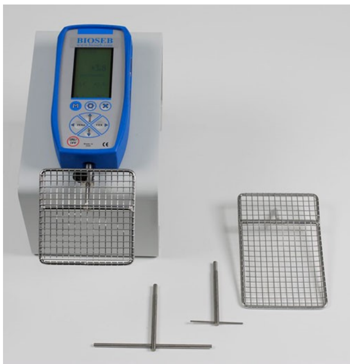
- 機能観察総合評価（Functional ObservationalBattery：FOB）法の１つである神経行動毒性を握力の変化を測定することにより評価できます。
- 使用するグリッド/バーを交換することで、前肢/後肢/四肢での握力測定ができます。
- グリッド/バーを交換するだけで、ラットとマウスの両方に対応できます。
- グループ分けされた最大１００ 匹の動物のデータを記録することができ、平均値/標準偏差/分散を自動計算し表示できます。
- PCが不要なスタンドアローンシステムです。

Physio-Tech

BIOSEB Grip Strength Test

型式	構成品目
BIO-GS3	ラット・マウス用握力計、任意のグリッドまたはバー1つ
BIO-GS3-50N	大型ラット用握力計、任意のグリッドまたはバー1つ
BIO-GRIPBR	ラット用バー（前肢または後肢）
BIO-GRIPBS	マウス用バー（前肢または後肢）
BIO-GRIPGR	ラット用グリッド（四肢）
BIO-GRIPGS	マウス用グリッド（前肢および四肢）
ET-BIO-GT	校正証明書再発行（※校正はフランスで実施します。送料は別途申し受けます。）
BIO-CIS	ソフトウェア

1999年に初期型の握力計を販売して以来、数多くのお客様にご利用いただいている製品です。



仕様		
GRIP STRENGTH TEST	BIO-GS3	BIO-GS3-50N
測定レンジ	0 – 2000g（20N）	0 – 5000g（50N）
精度	フルスケールの0.1 %	
分解能	0.1 g	
サンプリングレート	1000 Hz	
データ出力	RS232（コンピュータ出力用）、アナログアウトプット（計測器）	
内部メモリー	100個までのデータ保存可能	
全体寸法	400(W)x180(D)x200(H) mm （シングルグリップモデル） 750(W)x180(D)x200(H) mm （ダブルグリップモデル） (前肢＋後肢の計測に用いられます)	
電源供給	ACアダプター(100-240 V)またはバッテリー	
グリッド/バー	滅菌可能なステンレス製 動物の足を怪我から保護する構造 測定する動物や四肢にごとに異なるグリッドやバーが利用可能	
マウス用グリッドの寸法	100(W)x80(D) mm アングル20°	

※このカタログに記載された内容は改良のため、予告なく変更される事があります。

Physio-Tech 株式会社フィジオテック
〒101-0032　東京都千代田区岩本町1-6-3-4F
TEL ： 03-3864-2781　FAX ： 03-3864-2787
Email ： sales@physio-tech.co.jp